

第3回 ICN のための疫学セミナーのご報告

2018 年、疫学セミナーは日本感染管理ネットワーク (ICNJ) 学会学術集会の初日に開催しました。テーマは第 2 回と同じ内容にして、前回参加できなかった方を中心にご参加いただくことを意図して企画しました。この日、合計 86 名の参加者の皆様、講師の石角先生、実行委員を務めてくれた仙台と北海道の会員の 4 名方のおかげで本セミナーを開催することができました。心より御礼申し上げます。

日本感染管理ネットワーク 理事 黒木利恵 橋本文代 松本千秋

<2018 年第 3 回 ICN のための疫学セミナー開催概要>

テーマ：「疫学論文を実践に活かす ～読み取る力を身につけよう～」

日時：2018 年 5 月 23 日 (金) 8 時 45 分～11 時 45 分

講師：石角 鈴華先生 北海道医療大学 看護福祉学部 看護学科講座講師

場所：仙台国際センター 展示棟 展示室

参加：会員 71 名 非会員 15 名 合計 86 名

<セミナー開催の様子>

石角鈴華先生の講義でスタートしました。



講義を聴講する参加者の皆様

論文をクリティークするグループワークの様子



<アンケート結果>

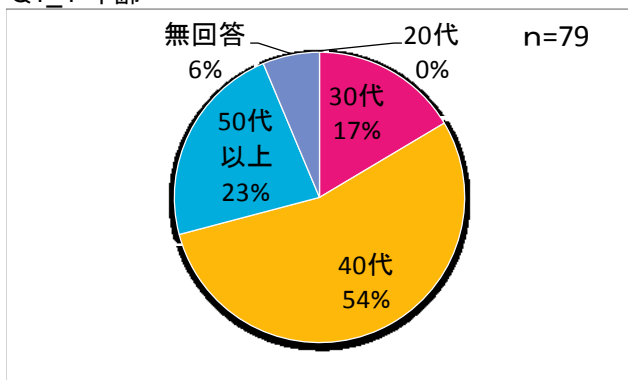
ご参加いただいた皆様から貴重なご意見をいただきました。前回と同じく英語論文を用いた読解でありましたが、講義内では英論文の日本語要約を紹介いただき、演習でのワークで活発に意見交換されていました。おひとりでも多くの方が、実践に活かすための論文読解にチャレンジしていただければ、このセミナーは大成功です。

アンケートでいただいた、テーマや開催の日程・場所のご意見・ご要望については今後のセミナー開催の参考にさせていただきます。このセミナーが会員の皆様のお力に少しでもなれば幸いです。講師の石角先生、参加された皆様、ご協力いただいた実行委員の皆様、そのほか関係者の方、本当にありがとうございました。

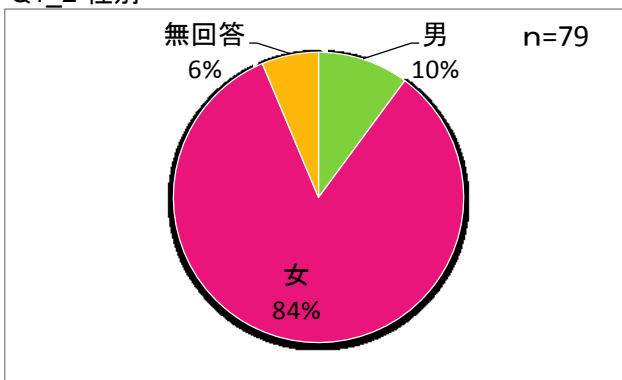
第3回ICNのための疫学セミナーアンケート結果

回収率 91.8%

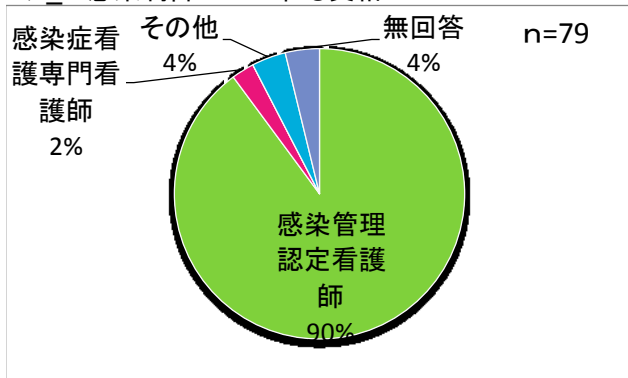
Q1_1 年齢



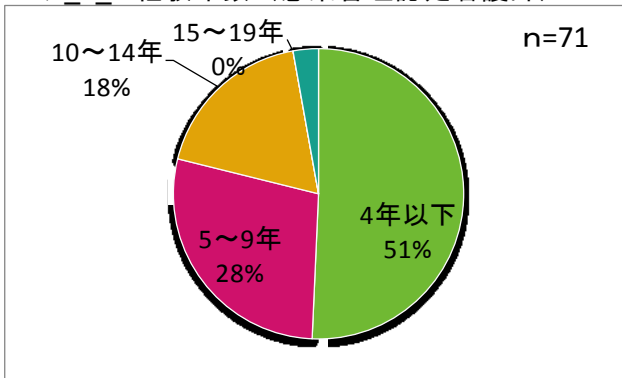
Q1_2 性別



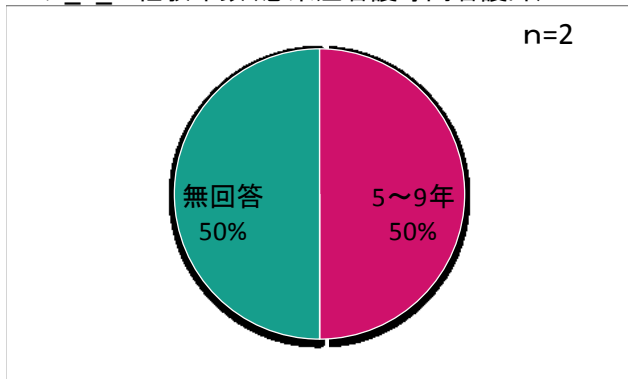
Q1_3 感染制御にかかわる資格



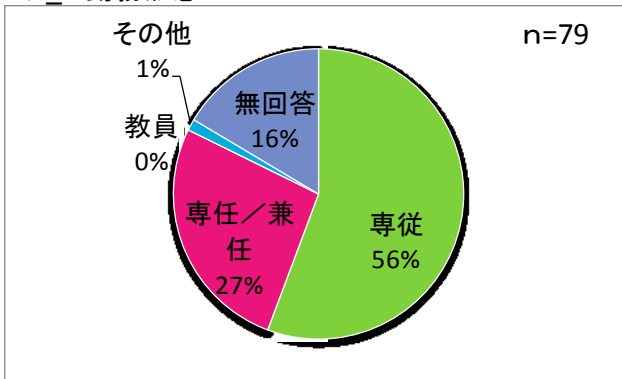
NQ1_3_1 経験年数 (感染管理認定看護師)



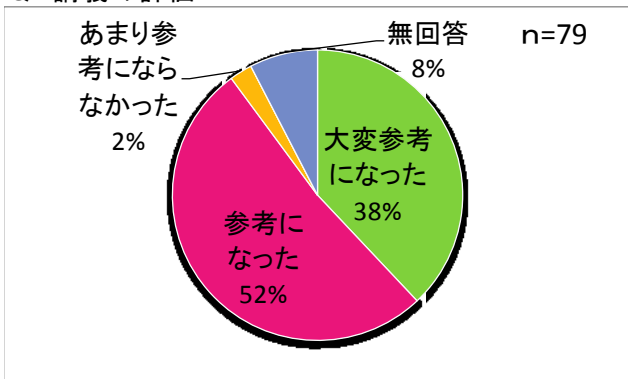
NQ1_3_2 経験年数 (感染症看護専門看護師)



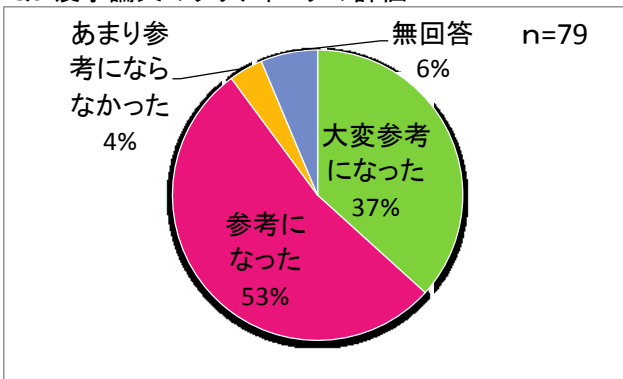
Q1_4 勤務形態



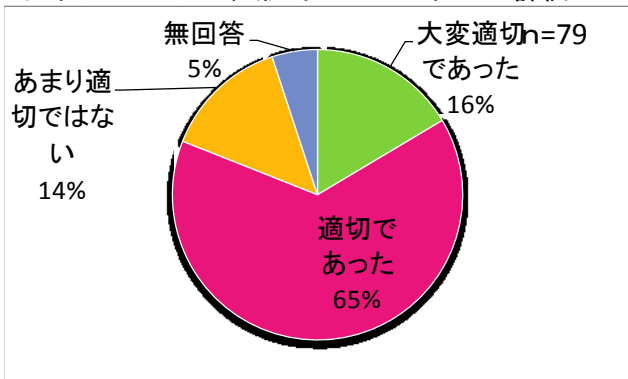
Q2 講義の評価



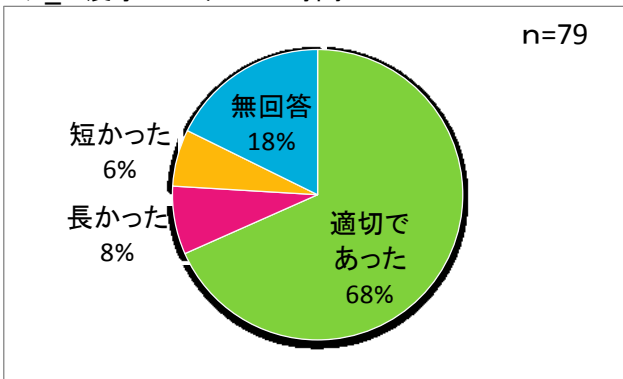
Q3 疫学論文のクリティークの評価



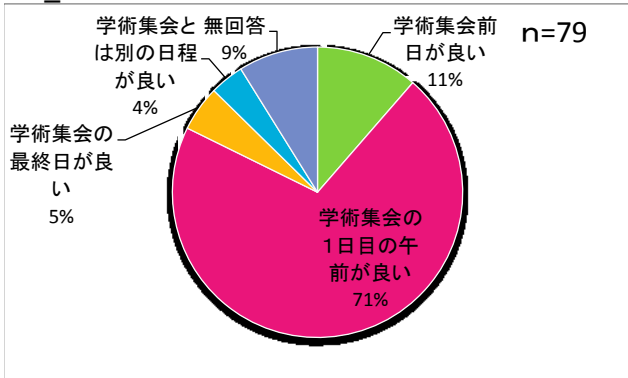
Q4 グループワーク形式でのセミナーの評価



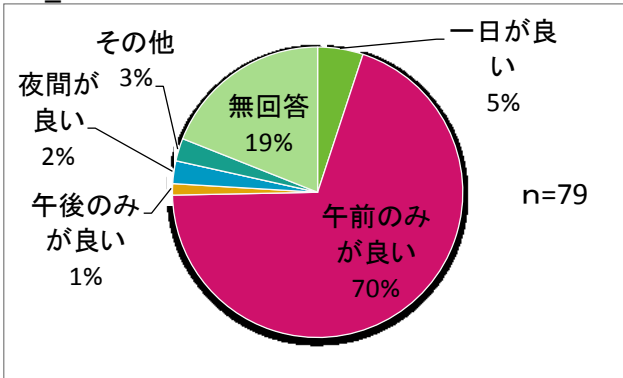
Q5_2 疫学セミナーの時間



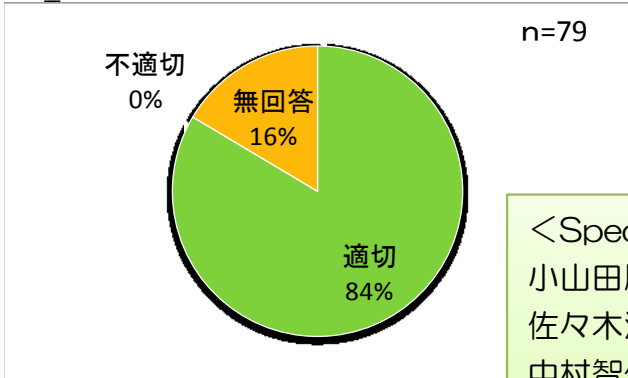
Q5_1 疫学セミナーの日程



Q5_3 疫学セミナーに適切な時間帯



Q5_4 疫学セミナーの開催場所



<Special Thanks 実行委員>

小山田厚子様 国立病院機構 北海道がんセンター
 佐々木浩美様 スズキ記念病院
 中村智代子様 仙台赤十字病院
 石山 大 様 独立行政法人宮城県立病院機構
 宮城県立精神医療センター



疫学論文を実践に活かす

ICN
のための

～読み取る力を身につけよう～

疫学セミナー

場所 仙台国際センター 展示棟 展示室
ICNJ学術集会 第1会場

日時 2018年5月25日(金) 8時45分～11時45分
(受付8時15分～)

講師 石角 鈴華先生
北海道医療大学 看護福祉学部
看護学科講座講師

参加方法

日本感染管理ネットワークのウェブサイトから申し込みください。

http://www.asas.or.jp/icnj/info_guide/index.html

申込期間 2/15(木)～3/20(火)

事前参加費 会員3,000円 非会員4,000円

当日参加 会員4,000円 非会員 5,000円

申込の際に支払い方法をご案内しております

当日参加は会場の受付にてお支払いください

定員：120名

- ・申込は会員を優先いたします。定員数を超え、参加できない場合のみ、ご連絡いたします。
- ・本研修は認定看護師資格更新に必要な自己研鑽ポイントが取得できます

《 セミナー内容 》

疫学論文を読み解くためのポイントを確認

英論文を使い、読解トレーニング

臨床に論文を活用する方法を身につけよう！

昨年度の函館で開催した疫学セミナーと同じ内容となります。参加のチャンスを逃された方、もう一度学びを深めたい方など多くの方の参加をお待ちしております。

- * 英論文は日本語での説明があります
- * スマートフォン、電子辞書を持参されると英単語を調べることができ、便利です

《お問い合わせ先》

E-mail : icnj@asas-mail.jp
日本感染管理ネットワーク事務局